

松山市の未来をより良いものにするために

松山市の現状を理解することで、今わたしたちがすべきことが見えてきます。私はまちづくり政策として9つのお約束をいたします。

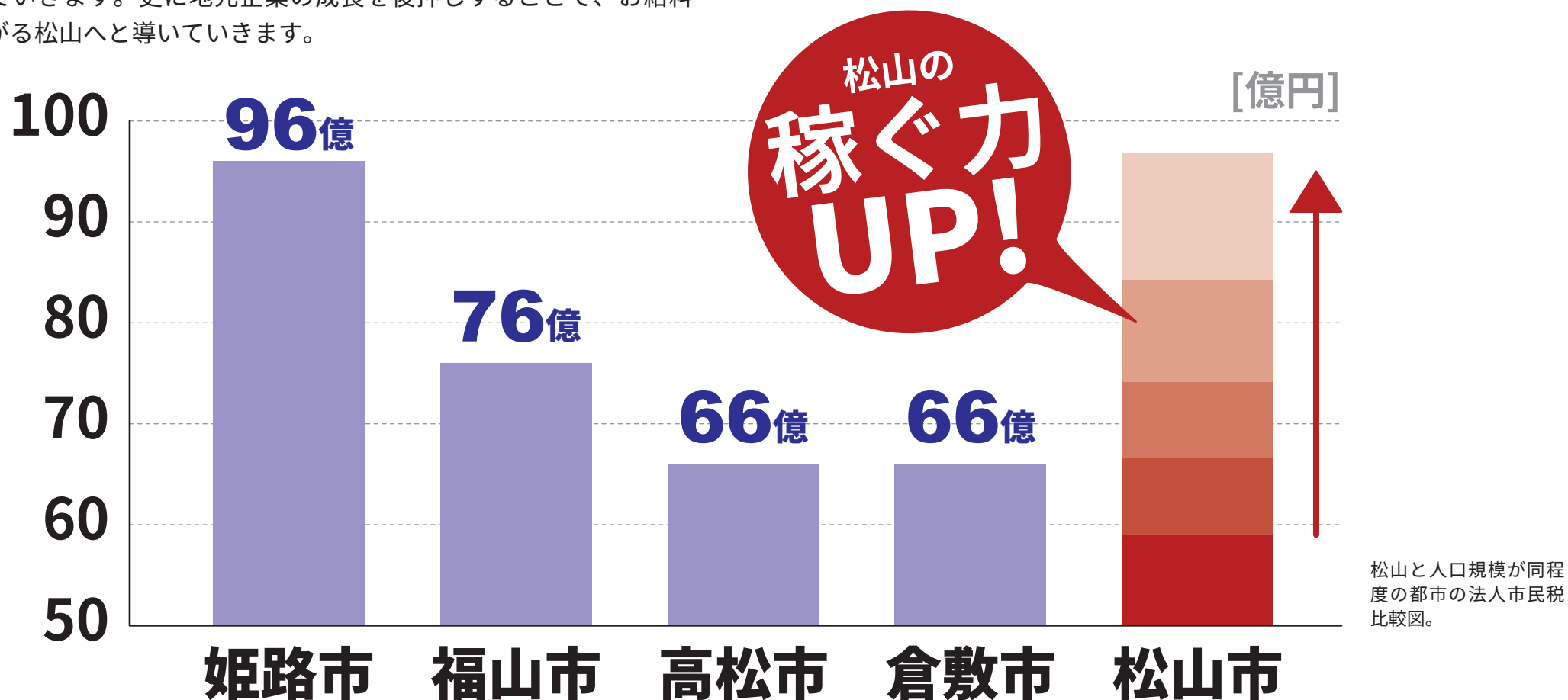
- 1 稼ぐ力を高めて松山の経済成長を促す
- 2 愛される松山、魅力を世界に発信
- 3 商店街・中心市街地のにぎわい再生
- 4 文化・芸術・スポーツが咲き誇る松山
- 5 若者・現役世代が住みたくなる松山
- 6 女性が活躍する社会づくり
- 7 子ども真ん中社会の実現
- 8 デジタル活用で便利な市役所
- 9 安心して暮らせる安全な松山

まちづくり政策提案：9つのお約束

1 稼ぐ力を高めて松山の経済成長を促す

経済活性化をお約束 都市の成長と豊かな暮らしの好循環

街の成長、経済活性化のために、松山市への企業誘致で仕事を増やしていきます。更に地元企業の成長を後押しすることで、お給料の上がる松山へと導いていきます。



2 松山市の魅力を世界に発信

温泉街、美食の街、愛される松山を育て、世界に発信！

松山には、世界に誇れる道後温泉をはじめ温暖な気候や自然、歴史や文学、そして地域の風土に育まれた食など、他の都市にはない固有の魅力があります。こうした資源を十分に伝えきれていないことは、大きな可能性を活かしきれていないということでもあります。だからこそ、**松山の価値を分かりやすく磨き上げ、国内外へ戦略的に発信していくことが必要**です。

そのために、松山市のブランディングを強化し、インバウンド観光の拡大や積極的な情報発信に取り組みます。松山の魅力が世界に伝われば、訪れる人が増えるだけでなく、松山を好きになり、何度も関わってくれるファンや関係人口の拡大にもつながります。交流人口の増加は、地域経済の活性化や雇用の創出を後押しし、街に新たな活気を生み出します。

世界から愛され、市民も誇りを持てる松山を育てていきます。



まちづくり政策提案：9つのお約束

3 商店街/中心市街地のにぎわい再生

まちなかを元気に、賑わい創出へ

中心市街地は、買い物や食事をする場所であるだけでなく、人が出会い、歩き、松山らしさを感じられる街の顔です。しかし近年は、移動のしづらさや回遊性の弱さ、空き店舗の増加などにより、エリアごとの魅力が十分につながらず、街全体のにぎわいが分散しやすくなっています。だからこそ、**JR松山駅、松山市駅、中央商店街、道後**といった各エリアを「点」ではなく「面」として結び、**まちなか全体の価値を高めていく視点が**必要です。

そのために、中心市街地の動線整備を進めるとともに、駐車場や駐輪場など交通面の課題解決に取り組み、誰もが訪れやすく、回遊しやすい環境を整えていきます。あわせて、空き店舗の活用支援などを通じて新たな出店や挑戦を後押しし、商店街をはじめとする中心市街地に新しい活気を生み出します。こうした取り組みによって、人の流れと滞在時間が増え、地域経済の活性化につながるだけでなく、市民にとっても「まちなかに行きたくなる」、「歩いて楽しい」と感じられる松山を実現していきます。

4 文化・芸術・スポーツが咲き誇る松山

アリーナ・市民会館の整備を推進。世界に誇れる図書館整備の検討。

文化・芸術・スポーツは、人の身体・知性・感性を育み、まちに誇りと活力をもたらします。これからの松山には、利便性だけでなく、「暮らしたい」、「訪れたい」と思われる都市の魅力を高めていく視点が欠かせません。そのため、文化・芸術・スポーツを大切に、市民の暮らしを豊かにするとともに、松山の未来につながる都市づくりを進めます。

まず、市民の皆さんからも注目が集まるアリーナ・市民会館の整備及び推進について、松山にとって最も望ましい形をしっかりと考え、着実に前へ進めていきます。さらに、文学の街・松山にふさわしい、世界に誇れる図書館整備を進め、知性と感性を育む文化インフラの充実にも取り組みます。これらの取り組みによって、多様な交流や感動が生まれ、市民の生きがいや健康、子どもたちの学び、街の賑わいへとつながっていきます。文化・芸術・スポーツが息づく松山を育てることで、市民が誇れる、より豊かで魅力ある未来を実現していきます。

背景：松山市「松山駅周辺まちづくりプラン（令和8年3月）」におけるまちづくりのイメージより。

まちづくり政策提案：9つのお約束

5 若者・現役世代が住みたくなる松山

若者が希望を持てる松山へ。

松山市がこれからも活力あるまちであり続けるためには、人口減少への対応、とりわけ若者や現役世代に選ばれる都市をつくっていくことが欠かせません。仕事や暮らし、将来への見通しに希望を持てなければ、若い世代は進学や就職を機に松山を離れ、その流れは地域の活力や経済、子育て環境にも大きな影響を及ぼします。だからこそ、単に人口を維持するという発想ではなく、「ここで働きたい」、「ここで暮らしたい」、「ここで人生を築きたい」と思える松山を実現していく必要があります。

そのために、**若手起業家やスタートアップの推進**を行い、新しい産業や雇用が生まれる環境づくりを進めます。加えて、**住宅・生活コストへの支援、奨学金返済サポート**を通じて、若者や現役世代が抱える経済的な負担を軽減し、安心して暮らせる環境づくりを進めます。

こうした取り組みによって、松山で挑戦する人、働く人、家庭を築く人が増え、地域に新しい活力が生まれます。若者・現役世代にとって魅力あるまちは、子育て世代にも選ばれ、結果として持続可能な松山の未来につながります。希望を持って働き、暮らし、将来を描ける松山をつくっていきます。

6 女性が活躍する社会づくり

男女賃金格差是正への挑戦！

女性が活躍できるまちをつくることは、一人ひとりが自分らしく力を発揮できる社会を実現するだけでなく、松山市の未来を支えるうえでも重要な課題です。特に、**若い女性の転出**は、働く環境や暮らしやすさ、将来への安心感と深く関わっており、松山にとって見過ごせない問題です。だからこそ、**女性が仕事も暮らしもあきらめず、希望を持って松山で人生設計を描ける環境を整えていく**必要があります。

そのために、**子育てと仕事を両立しやすい環境づくり**を進めるとともに、**家事代行補助**の推進などを通じて、日々の負担を軽減し、女性が働き続けやすい基盤を整えていきます。あわせて、起業や新たな挑戦を後押しすることで、女性が自らの可能性を広げ、地域の中で活躍できる場を創出していきます。

こうした取り組みによって、女性が安心して働き、挑戦し、暮らせる松山が育てば、若い世代の定着や地域経済の活性化にもつながります。誰もが能力を発揮できるまちは、子育て世代にとっても魅力的で、松山全体の活力や持続可能性を高めることにも結びつきます。女性が生き生きと活躍できる社会を築くことで、より豊かで希望ある松山の未来を実現していきます。

まちづくり政策提案：9つのお約束

7 子ども真ん中社会の実現

子どもが主役の子育て、教育を実現する。

未来を担う子どもたちが主役になれる教育を実現することは、松山の未来を築く上で欠かせない重要なテーマです。子ども真ん中社会とは、子ども一人ひとりの成長や幸せを中心に据えながら、子育て家庭や教育環境を社会全体で支えていく考え方です。少子化が進む今だからこそ、子どもたちが安心して育ち、可能性を伸ばせるまちをつくっていく必要があります。

そのために、まず子育てや教育の負担を軽くすることで、子ども真ん中社会の土台を整えます。その上で、一人ひとりの子どもに合った学びの環境づくりを進め、それぞれの個性や力を伸ばせる教育を実現していきます。さらに、地域に根ざしながら世界にも挑戦できる、グローバルに活躍する人材を育てるため、国際的な視野を育む教育にも力を注いでいきます。こうした取り組みによって、子どもたちの未来を広げるとともに、保護者にとっても安心して子育てできる松山を実現していきます。

まちづくり政策提案：9つのお約束

8 デジタル活用で便利な市役所

無駄のない、効率的で市民の生活に寄り添う市役所を。

市役所は、市民の暮らしを支える最も身近な行政機関であり、その利便性を高めることは、暮らしやすい松山を実現するうえで重要です。必要な情報が届きにくい、手続きに時間がかかる、窓口で長く待たされるといった不便は、市民にとって大きな負担となります。だからこそ、**時代に合った行政サービスへと転換し、誰にとっても使いやすい市役所をつくっていく必要があります。**

そのために、**オープンな情報発信**を進め、松山市民に分かりやすく、生きた情報を届けていきます。また、市役所での手続きについても、「行かない」、「待たせない」仕組みを提案し、時間や手間を減らせる行政サービスの実現を目指します。さらに、AIを活用することで、無駄のない効率的な業務体制を構築し、市民の生活により寄り添った市役所システムを整えていきます。こうした取り組みによって、**便利で信頼される、これからの時代にふさわしい松山の市役所を実現していきます。**

業務最適化システム



- 混雑予測
- 人員最適配置
- 業務自動化
- ペーパーレス



AIがご案内します。
ご利用を案内させていただきます。

引越しの手続き

子育て・教育

福祉・介護

税金

各種証明書の発行

各種申請のご相談

AIチャットに質問する

オンライン申請



完了しました。
手続きが区画に完了しました。

まちづくり政策提案：9つのお約束

9 安心して暮らせる安全な松山

命と暮らしを守る政治へ。

安心して暮らせる街であることは、松山の未来を考えるうえで最も基本となる大切な土台です。2024年の城山土砂災害を通して、**命と暮らしを守る政治の重要性**について改めて感じました。災害への備えはもちろん、医療や福祉を含めて、市民が日々を不安なく過ごせる環境を整えていく必要があります。

そのために、災害から命を守るための正しい対策を進めるとともに、医療・福祉の充実にも専念していきます。また、高齢者も地域の中で安心して、生き生きと暮らせるまちづくりを進めます。こうした取り組みによって、子どもから高齢者まで誰もが安心して暮らせる、安全で支え合いのある松山を実現していきます。

あなたと創るわくわくする松山の未来

田中エリナと一緒に松山の未来を作りませんか？あなたの声が原動力です。

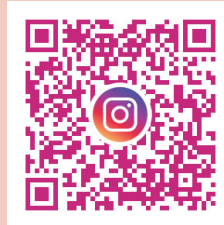
皆さまのご意見やご質問に寄り添いながら、松山市の未来をより良くするための活動を進めております。日々の生活で感じるお困りごとや疑問、地域に関するご相談など、どんなことでもお気軽にお問い合わせ下さい。田中エリナと共に輝かしいわくわくする松山の未来を創っていきましょう。



最新の活動報告やイベント情報はこちらから。



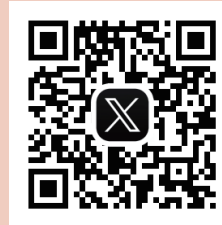
ID検索: @tanakaerina



Instagram



facebook



X(旧Twitter)



YouTube

最新の活動報告やイベント情報を一番早くお届けします。まずはLINEの「お友達登録」をよろしくお願いいたします！

各種SNSのフォローや「いいね・シェア」も、田中エリナの活動を広げる大きな力になります。こちらもよろしくお願い致します。

田中エリナが取り組みたいコト



Q 城山土砂災害から2年ほど経ちましたが、近年ますます災害リスクも上昇しており、私の地域でも災害が起こらないか心配です。



私は政策の中で、防災に強い松山を創ることを掲げています。城山の土砂災害について、原因究明、管理体制の検証を続けています。市の責任をいたずらに追求するためではなく、大切なのは「なぜ起きたのか」を明らかにすること。二度と同じことが起きないように、そして松山で災害が起きてもスピード感をもって市民が安心できる情報公開や説明が行われるよう、再発防止、今後の災害対応に活かすためにも、この問題に取り組みんでいきます。



Q 子育てや仕事、家事の両立に限界を感じています。仕事をあきらめるべきでしょうか？



まさに「子育てと仕事」の両立に限界を感じる市民を減らすことは、私の政策の一つです。その一環として、私は月に一度でも良いので家事代行サービス・ベビーシッターサービスの利用を支援する「家事代行・ベビーシッターチケット」の導入を提案します。家事の負担は、特に子育て世帯や共働き世帯に集中しています。その負担を少しでも軽減することは、時間の余裕を生み、心の余裕を生みます。それは結果として、子どもとの時間や、働き方の選択肢を広げることにも繋がります。豊かな暮らしが叶う支援を目指します。



Q 「松山は田舎で魅力なんて特にな」と、近所のおじいちゃんと言っていました。本当ですか？



そんなことはありません。松山市は、世界に知られて愛されるポテンシャルがあります。温泉や瀬戸内海、美味しい食材、俳句など文学の街、コンパクトシティ、お遍路などなど。しかしながら、残念なことに、それを魅せるためのブランディングに課題があると感じています。私の政策の中でも、このブランディングは重要な課題の一つです。



Q 松山市はいろんな魅力があると思うのですが、世界的にみるとまだまだ知られていないと感じます。なにか良い方法はないですか？



私の政策の中の一つには、松山の良さを全国・全世界へ届けるためのブランディングを進めることが含まれています。欧米豪を中心に松山の認知度を高めるシティプロモーション、具体的には温泉や瀬戸内海、美味しい食べ物、お遍路や文学の文化、コンパクトシティといった松山の魅力を、「心と身体が潤う」、ウェルビーイングが叶う健康都市としてのブランディングに取り組みます。また、市内事業者それぞれが海外に向けてSNSなどでPRできるような、デジタル活用の支援も行います。これは財政確保や未来の豊かな松山にも繋がる非常に重要な政策だと考えています。

田中エリナが取り組みたいコト



Q このところ、大街道や銀天街の元気が感じられません。昔のような活気を取り戻す何か良い方法はないでしょうか？



大街道や銀天街など中央商店街は松山の人流の大動脈です。この商店街の元気を取り戻すことは松山市の活気にも繋がる重要な課題であり、私の政策の一つです。これまでのような、空き店舗補助金やプレミアム商品券だけでは、解決には至りません。課題解決の鍵は人と建物の老朽化。新しい時代に合わせた商店街のビジョンを松山市がリーダーシップを持って、商店街関係者と共に作ることで、また歴史ある商店街だからこそ避けては通れない老朽化した建物（古いし広いし防災面でも難があり、新規のお店の参入を妨げています）の問題を、建物の再整備や分割活用への支援を進め、新しいお店にとって魅力的な環境を作っていきます。



Q 街中にスーパーがなく、生活が不便です。



商店街の活性化の一環として、スーパーマーケットなどの日常使いできる店舗の誘致も積極的に進めてまいります。より住みやすいまちづくりを目指します！



Q 孫とゆっくり商店街を散歩したい。



滞在したくなる商店街を目指し、ベンチや緑、小さな公園、都市型公園、子供連れでも、先輩世代でも、心地よく過ごせる空間を増やしていきます。



Q 松山市のホームページが非常に使いづらいです。今の時代に合ったストレスのない仕組みはできないのでしょうか？



ご指摘ありがとうございます！「欲しい情報にたどり着けない」、「施設の予約がしづらい」といった皆さまのお声を受けて、私は議会で松山市ホームページの改善提案を行ってきました。現在ホームページのリニューアルが予定されており、これを機に市民目線で、本当に使いやすいページになるよう提案を続けていきます。生成AIの導入、横断検索や要約機能の実装、施設予約や各手続きもオンラインで完結できるような、市民が市役所に足を運ばなくても済む便利な松山を推進していきます。